

2004年度活動報告

菌類研究会 2005.2.27

1、 学習例会

日時 4月25日(日) 10:00~12:30

場所 生涯学習センター

参加者 20名

内容 「きのこ総論」

講師：塩谷会長

2、 きのこの栽培法

日時 6月20日(日) 11:00~12:30

場所 谷川きのこ園

参加者 20名 → 集合写真あり

内容 「きのこ園」の谷さんから「しいたけの栽培法」について教えて頂きました。

その後、当地にて懇親会(ここで取れたしいたけを焼いたりした)を行いました。

3、 きのこ観察会

日時 8月29日(日) 10:00~16:30

場所 滋賀県「三上山」

参加者 16名 → 集合写真あり

内容 三上山(別名近江富士)できのこを観察。

その後、当地にて「きのこ鍋」を行いました。

その他 8月15日に下見を行いました。(参加者5名)

4、 きのこ観察会

日時 9月23日(木) 秋分の日 9:30~16:00

場所 大阪府箕面公園

参加者 25名 → 集合写真あり

内容 上田先生のご指導を頂き、初秋のきのこを観察しました。

その他 下見を行っています。

5、 菌類観察会(関西菌類談話会主催)

日時 11月7日(日)

場所 滋賀県比良げんき村

参加者 会員 7名 (全体51名)

内容 標記談話会の行事に参加、滋賀大の横山教授が同定し、10種観察しました。

その他 当会の行事として実施しました。

6、 きのこ観察会

日時 11月21日(日)

場所 京都府小塩山

参加者 23名 → 集合写真あり

内容 谷川きのこ園を基地にして、小塩山にて晩秋のきのこを観察しました。

観察後、梅木さんのご協力で本場の山形のいもを使つての「いも煮」を賞味、懇親会も盛り上がりました。

7、「菌類学習会(シリーズ第1回目)」

日時 12月23日(木) 10:00~12:00

場所 大阪市立総合生涯学習センター研修室

参加者 23名

内容 上田俊穂先生(関西菌類談話会、会長)に「きのこ学基礎講座 1」の講義をして頂きました。

8、 実習「しいたけ植菌」 (教育実習認定行事)

日時 1月23日(木) 9:45~15:00

場所 谷川きのこ園

参加者 会員14名 教育実習者 18名 合計32名 →集合写真あり

内容 谷川きのこ園の谷様のご指導をいただき、ほだ木にしいたけの菌を植え付ける作業を行いました。

実習終了後、懇親会を行いました。

9、「菌類学習会(シリーズ第2回目)」と 総会

学習会の部

日時 2月27日(日) 10:00~12:00 13:00~15:00

場所 大阪市立総合生涯学習センター研修室

参加者 23名

内容 (午前) 上田俊穂先生(関西菌類談話会、会長)に「きのこ学基礎講座 1」の講義を行う。

(午後) 引き続き講義の後、顕微鏡によるきのこの胞子の観察の指導
きのこの写真展、不明きのこの同定などを行う。

総会の部

学習会終了後、2005年度の総会を行う。

その後、懇親会を行う。

活動のまとめ

1、 発足一年目でしたが、何とか下記のような活動をしてきました。

学習会 3回 (4/25.12/23.2/27)

観察会 4回 (8/29.9/23.11/7.11/23)

実習 1回 (1/23 教育実習認定行事)

その他 総会、顕微鏡観察、写真展

個々の活動の評価と反省

学習会：上田先生の授業は「大変解りやすい」との評価を頂いています。講師は引き続き先生にお願いします。

観察会：8月末からの観察会では「種類が少ない」傾向があると判断。6月頃に行い「キヌガサダケ」などの観察を含め実施する。

関西菌類談話会の観察行事(学習を含む)の活用を考える必要がある。

実習：初めての教育実習認定行事「しいたけの植菌」の実施はまずまずの評価か。

以上の反省に基づいて、それぞれの内容を充実させて行く必要があります。

2、 活動日

自然大学の他の行事と重ならないような配慮から主に日曜を中心に、祭日を含めて活動してきました。今後もこのような日程で活動していく方が良いのではないかと考えます。

3、 行事担当者

企画・運営にさらに多くの方に参画して頂けるように「各行事担当者」を決めて、実施するように進める必要があると考えます。

4、 ホームページ

会員への連絡、活動記録・結果報告・会員相互の交流の手助けを目的に「菌類研究会のホームページ」をつくりました。会員の利用の実態や改善意見を聞いた上、改善していきたいと考えます。

5、 役員会

役員会で決めてから活動する体制がとれませんでした。

新年度の改善テーマと考えます。今後は各行事の担当者の打合せが必要。

以上